

日本近代化論 I

科目ナンバリング SOC-219
選択 2単位

久木元 真吾

1. 授業の概要(ねらい)

日本の近代化の過程について、基本的な歴史的事実を再確認しつつ、社会的な観点から考察する。特に、人々の日常生活に関わる領域において、社会の変動がどのような影響を及ぼしたのかに注目する。

日本近代化論 I では、特に明治期～昭和期を中心に検討する。他の社会についても、比較の事例として適宜取り上げることがある。

2. 授業の到達目標

日本の近代化の過程についての一定の知識を身につけ、社会変動と個々人の生活の関係について理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業中のリアクションペーパーや諸課題(40%)、期末試験(60%)を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

プリント利用予定。

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

配布資料を再読し、自らの発見や考え、疑問点を整理しておく。

6. その他履修上の注意事項

毎回の授業でリアクションペーパーの執筆・提出を求める予定である。講義中に発言やディスカッションを求めることもある。履修上の注意点の詳細は初回に説明し、履修者はその注意点を了承したものとして授業を進める。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 近代化とは:概念と射程
- 【第3回】 幕末から明治へ:歴史的展開の確認
- 【第4回】 明治期の社会変動と人々の生活(1)
- 【第5回】 明治期の社会変動と人々の生活(2)
- 【第6回】 明治期の社会変動と人々の生活(3)
- 【第7回】 明治期の社会変動と人々の生活(4)
- 【第8回】 大正から昭和へ:歴史的展開の確認
- 【第9回】 大正・昭和期の社会変動と人々の生活(1)
- 【第10回】 大正・昭和期の社会変動と人々の生活(2)
- 【第11回】 大正・昭和期の社会変動と人々の生活(3)
- 【第12回】 大正・昭和期の社会変動と人々の生活(4)
- 【第13回】 大正・昭和期の社会変動と人々の生活(5)
- 【第14回】 国際比較の視座
- 【第15回】 まとめ